

領 収 証

No. _____

3 年 12 月 25 日

市議会議員 はぎわら政夫 殿

| | | |
|----|----------|---|
| 金額 | 百万 | 円 |
| | ¥ 44 000 | |

収 入
印 紙

| | |
|-----|---|
| 現金 | レ |
| 小切手 | |
| 約手 | |
| | |

但し議会だより
上記の金額正に領収いたしました

総合印刷
林 印刷株式会社
栃木県佐野市小中町1066
TEL 0283-22-0884
FAX 0283-21-0884

※金額や発行元などが、枠内に収まるよう、また重ならないように添付してください。

第1号

2022年1月発行



はぎわら政夫 議会だより

発行者 蘓原 政夫
佐野市小中町978
TEL・FAX 0283-23-6814
携帯電話 090-3688-2791

令和3年度6月定例会は6月4日～18日の会期で、9月定例会は、9月3日～27日までの会期で開催されました。

9月定例会では会期の冒頭、金子市長が議案23件について、提案理由の説明が行われました。また、陳情1件が提出され所管の常任委員会に付託されました。7日は議案に対する質疑が行われ人事議案4件、補正予算議案1件が可決されました。議案11件の詳細な審査は所管の常任委員会に、決算議案7件の詳細な審査は決算審査特別委員会に付託されました。

一般質問概要(令和3年6月・9月定例会(要旨))

🍓 主な質問と答弁は次の通りです

* 6月議会

【質問】 令和元年東日本台風における旗川の復旧について

現在秋山川については、重機が入り復旧工事が目に見えて進んでいます。しかし旗川においては、復旧工事が進んでいるように感じられません。市といたしましてはこの現実をどのように捉えているのかお伺いします。

【答弁】 → 都市建設部長

事業主体であります県安足土木事務所に確認を致しましたところ、旗川の改修計画は、免鳥町のJR両毛線の鉄橋付近から稲岡橋付近の約2.2キロメートルの区間において河川内にある民地を買収し、令和4年度にかけて築堤工、護岸工、推積土砂撤去、立木伐採を行う予定であると確認しております。県ではその改修計画に基づき重点的に事業を推進する予定であるとのことであります。

【質問】 新規就農者に対する支援について

新規就農者が事務手続きをしやすいように工夫や改善した点をお伺いします

【答弁】 → 産業文化部長

新規就農者の事務手続きの負担を少しでも軽減し、スムーズに就農を開始していただくために、本市を始めJA佐野や栃木県安足農業振興事務所など新規就農者による新規就農支援会議において、就農開始に向けての年間計画及び進捗状況の確認や相談を受けております。また、各種手続きに係る書類作成のサポートを各担当により行っております。今後も新規就農者が就農開始に向けて負担や不安を抱かぬよう、新規就農者に寄り添ったサポート体制をさらに整えてまいりたいと考えております。

【質問】 通学路の安全対策について

児童生徒の通学路の安全対策について、どのようなことを行ったのか、実績をお伺いいたします。

【答弁】 → 金子 裕 市長

通学路の安全対策は、佐野市通学路安全対策連絡協議会の組織を生かして、学校、地域、関係機関等が連絡し取り組んでおります。令和2年度末の段階で、交通安全に関する危険箇所が各学校から295か所提出され、全て合同点検を行いまして、横断歩道の設置、カラー舗装、路面標示等の対策を204か所について実施致しました。また、本年度も、年度当初5月末までに各学校において通学路安全点検を行いました。さらに、千葉県八街市の交通事故を受けまして、改めての通学路点検を各学校で行い、7月末と8月に合同点検を実施いたしました。現在実施可能な対策から進めております。

【質問】 街路樹について

市道1級14号線の並木町地区において、街路樹があることにより当該市道に入る際、左右を確認するときに見通しの悪い箇所があります。また、7月の暴風雨の時に何本も街路樹が倒れ、大変危険な状況になりました。当街路樹の管理方法をお伺いいたします。

【答弁】 → 都市建設部長

並木町の旗川小学校南の東西方面の道路であります市道1級14号線の街路樹の管理方法につきましては、夏季においては除草2回と薬剤防除1回、冬季におきましては3年ごとに樹木剪定を造園業者に業務委託をしております。なお、枝の繁茂などによる局所的な視界不良につきましては、その都度職員が剪定をしているところでございます。議員ご指摘の見通しの悪い箇所につきましては、具体的な場所をお知らせいただき、現場を確認し、適切に対応したいと考えております。

〔新型コロナウイルス関係決算〕

9月の佐野市議会決算審査特別委員会において、新型コロナウイルス関係に使われた決算額が明らかになりました。

○生活支援13事業 約122億9300万円

○事業者支援 約14億1000万円

○医療機関 約9700万円

○教育施設や福祉施設14事業 約8億9500万円

○その他事業 約1億7500万円

○合計 約148億7000万円が、感染防止対策等市民救済のために支出されました。

◎ **このようなところに所属致しました。**

会派 政友みらい(7名) 委員会 経済文教常任委員会
・国民健康保険運営協議会・人権推進審議会・表彰審査委員会

○**市政へのご相談がございましたら、是非お聞かせください。**